

成田山だより

佛光

2024年
第106号
8月1日

お盆・お彼岸塔婆供養申込受付中



盂蘭盆会

八月十六日（金曜日）

午前十一時

施餓鬼法要

遙照閣二階セレモニーホール

お盆の供養と、お施餓鬼の法要をいたします。
各家亡き御靈の塔婆供養を受け付けております。

塔婆供養料 一本 3,000円

表側

塔婆供養料
塔婆供養者為 ○○院○○○○居士 成三菩提也

裏側

塔婆供養料
南無遍照金剛 施主 薄野太郎 建之

※余裕をもってのお申し込みをお願い致します。



お盆行事のご案内

- ◇ お盆棚経期間 8月 1 日～12日
- ◇ 納骨堂参り期間 8月 13 日～16日
【開門時間】 8:00～18:00 (状況により閉門します。)
- ◇ お盆迎え火 8月 13 日 午後4時 (大師堂)
- ◇ お盆送り火 8月 16 日 午後4時 (大師堂)
- ◇ 孟蘭盆会施餓鬼法要 8月 16 日午前11時 (慈照閣2階)

お檀家の皆さんへ (お願い)

— 納骨堂について —

お盆期間中（13日～16日）納骨堂へは毎朝8時から夕方6時までお参りできます。

尚、1日から12日までは僧侶は棚経中です。



— 年忌法要について —

年忌法要などがお盆中に重なる場合は、8月19日以降への変更をお願いいたします。

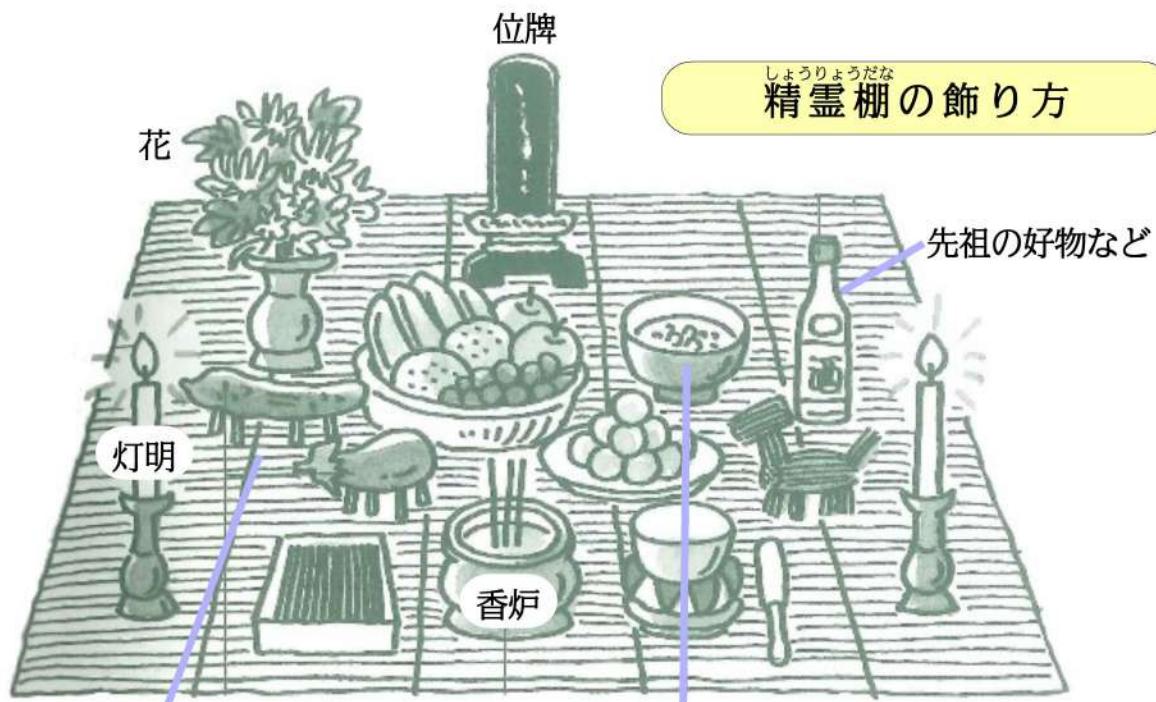
— お盆参り日程変更について —

お寺からご案内しました訪問日についてご都合が悪い場合はお寺へご連絡下さい。出来る限り調整させていただきます。



【011-511-0927 朝8時から夕方3時までにお願いします。】

お盆には、精霊棚、迎え火、提灯等の準備をする



キュウリの馬・ナスの牛

現代では、キュウリとナスに割り箸を刺してつくっている方が多いと思います。ご先祖が馬に乗って早く帰ってきて、牛に乗ってゆっくり戻っていくようにとの願いを込めたもの。

水の子

ナスをさいの目に刻み、洗い米を混ぜて清水を満たした器に入れて供える。祀る人のない無縁仏や餓鬼への供え物。

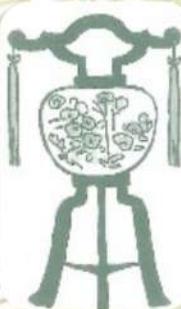
「お盆」は、様々な仏教の年中行事のなかでも最も広く親しまれ、日本人の生活に根づいている行事の一つです。正式には、「盂蘭盆会」といいます。

日本では、「先祖の靈が帰る」という古くからの民間信仰と、仏教の盂蘭盆会とが融合して、現在のかたちになったと考えられています。

一般的には、仏壇の前に小机か台を置き、真菰のゴザを敷いて棚をしつらえることが多く、花、季節の野菜や果物、菓子、個人の好物などを供える。蓮の葉の上に少量の水をたらした「關伽水」や、刻んだナスと洗い米を清水に浸した「水の子」なども一緒に供えます。

先祖の位牌や灯明、香炉などを仏壇から出して精霊棚に並べてもよいです。

最初の日(13日)を「迎え盆(お盆の入り)」、最後の日(16日)を「送り盆(お盆の明け)」といいます。

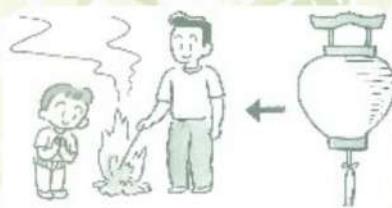


提灯は先祖が帰ってくる目印

お盆には先祖の靈が帰ってくる
我が家を知らせる目印として提
灯を灯す。絵柄のついた盆提灯
で期間中、精霊棚の左右に飾る。



新盆のときは白い提灯



亡くなってからはじめてのお盆
を「新盆（にいぼん）」といつ
て供養を行うが、特別に白い提
灯を使う。使ったとは、送り火
で燃やしたり、菩提寺に納める。

新盆のときは故人の好物を供える



迎え火をたいて先祖の靈を迎える

素焼きのほうろくや陶器の皿などの
上に折った苧殼（おがら）を井ゲタ
に積み、火をつけて燃やし合掌する。
先祖の靈が帰ってくるときに道に迷
わないようにとの思いが込められた
習わしです。

お盆中には僧侶に棚経をあげてもらう



お盆のときにあげるお経は、数分程度の短い
ものになります。読経の間は出来るだけ家族
全員でそろって、僧侶のうしろに座ってご先
祖を迎えてください。

送り火や精霊流しでご先祖を送る

お盆の明けには、お盆の間わが家にお迎え
した先祖を再び送り出すために迎え火と同
様に送り火をたく。先祖の靈が迷わず戻れ
ますようにと思いを込める。
お盆祭りなどで、お飾りした船を流す精霊
流しや灯籠流しが行われることもあります。

棚 経 ご 案 内 (お盆参り)



8月 棚 経 「 地 区 日 程 表 」

- 1日 手稲区・北広島・恵庭・岩見沢・江別・石狩
・中央区
- 2日 厚別区・清田区・中央区
- 3日 北区・西区・手稲区(新発寒)・中央区
- 4日 西区・北区・中央区
- 5日 白石区・中央区(南・北)
- 6日 東区・中央区
- 7日 南区・豊平区・中央区
- 8日 南区・豊平区・中央区(南・北)
- 9日 南区・豊平区
- 10日 豊平区・中央区
- 11日 豊平区・中央区
- 12日 中央区(南・北)



《日程変更のご参考にして下さい》

8月1日からお盆の棚経にお伺い致します。
各家のお参りは別送のハガキにてご確認願います。

8月中の月忌参りはお休みとなります

健康長寿祈願

無病息災

～お加持處にてお祓い～

大還暦
120歳

皇寿
111歳

珍寿
110歳以上

茶寿
108歳

百寿
100歳

白寿
99歳

卒寿
90歳

米寿
88歳

還暦
60歳

古希
70歳

喜寿
77歳

傘寿
80歳

薬師如来



お祓い祈願料 3千円
お薬師さまのお札をお授けいたします

開創139周年ご巡錫 記念大祭ご報告



檀信徒の諸願成就をご祈念する特別大護摩供

本年も晴天の中、大本山より岸田照泰貫首猊下のご巡錫を賜り、年に一度の記念大祭を盛大に奉修いたしました。当日は、総代、奉贊会役員、ご篤信、ご特縁の皆さまをお迎えし、ご参列皆さま一同は、一心に諸願成就をお不動さまに捧げていました。

境内では、北海道鳶工業会の皆さまによる木遣り、梯子乗り、本年はさらに餅まきの奉納をいただきました。



道内の成田山末寺ご住職他(助法)



新栄寺総代皆さま



檀信徒皆さまへ、親しくご法話



北海道鳶工業会皆さまの木遣り・梯子乗り

開創一三九年紀念大祭御礼

大護摩ご祈願者・ご志納者／供物・献花奉納者芳名

大護摩祈願

化奉納者芳
三木製作所

方名

渡部宗男

坂東和宜

松井務
北海道役員会社
取締役相談役
葬祭株式会社

溝社アピアプリント株式会社
渕長

越智清実 田久
株式会社札幌ニット
代表取締役

石山勝利
株式会社原田
取締役工場長
原田一郎
大介
株式会社明奉工業
代表取締役
小林

清水建設株式会社北海道支店
執行役員支店長
伊藤組土建株式会社
営業部担当部長
荒井進一
山澤巖雄
三和交通株式会社
代表取締役

坂 森 須 東 田 雅 綜支配人
英 雄 明 之 札幌パークホテル

米 菊 菊
沢 川 川
美 寿 千
和 夫 代
子

柴森吉山
田川中
悅直眞
誠子輝潤

松 松 中 中 青 西 柏
田 田 村 村 木 村 原
善 隆 征 曦 伸 ケ工子
行 子 人 子 剛 泉



記念大祭に際し、
大護摩のご祈願者を
はじめ、ご志納、供物・
献花を賜りました皆様
に謝意を表して、芳名
を掲載いたします。
(順不同)

(順不同)

能登廣藏
登靜子
小野信子
上武雄
越智フミ子
村成田敦子
上野義廣
山崎法衣店
石塚道雄
鐵千恵子
地藏会
千恵子
石井照恩

能登廣藏
登靜子
小野信子
上武雄
越智フミ子
村成田敦子
上野義廣
山崎法衣店
石塚道雄
鐵千恵子
地藏会
千恵子
石井照恩

能登廣藏
登靜子
小野信子
上武雄
越智フミ子
村成田敦子
上野義廣
山崎法衣店
石塚道雄
鐵千恵子
地藏会
千恵子
石井照恩

ご志納

渡辺達也
組合長
新勝寺
大本山成田山
湯殿山弘周寺
新勝寺
大本山成田山
坂東和宜
渡部宗男
新勝寺
大本山成田山
横浜別院
延命院主監

供花物

中山照峰
溝渕新蔵
アソブリンク株式会社
新蔵寺
大本山成田山
坂東和宜
渡部宗男
新勝寺
大本山成田山
横浜別院
延命院主監

岡田一夫
佐藤安弘
久慈道あゆみ
矢部和枝
池添記将
小谷地琴美
成田敦子
上野義廣
山崎法衣店
石塚道雄
鐵千恵子
地藏会
千恵子
石井照恩

岡田一夫
佐藤安弘
久慈道あゆみ
矢部和枝
池添記将
小谷地琴美
成田敦子
上野義廣
山崎法衣店
石塚道雄
鐵千恵子
地藏会
千恵子
石井照恩

岡田一夫
佐藤安弘
久慈道あゆみ
矢部和枝
池添記将
小谷地琴美
成田敦子
上野義廣
山崎法衣店
石塚道雄
鐵千恵子
地藏会
千恵子
石井照恩



私たちの誓い

（不動尊信仰者の心構え）

私たちはご本尊不動明王の広大無邊の慈悲に感謝し、
御本誓の体得につとめることを誓います。

第一の誓い

奴僕の行

明るい笑顔で奉仕のはげみ
羈索のおさとし
まごころこめて助け合い

第二の誓い

磐石の決意

苦難に耐えれば開ける希望
燃えさかる火炎
精進努力に豊かな実り

第三の誓い

第四の誓い

ゆるぎない御心
常に冷静
利劍の智慧

第五の誓い

第六の誓い

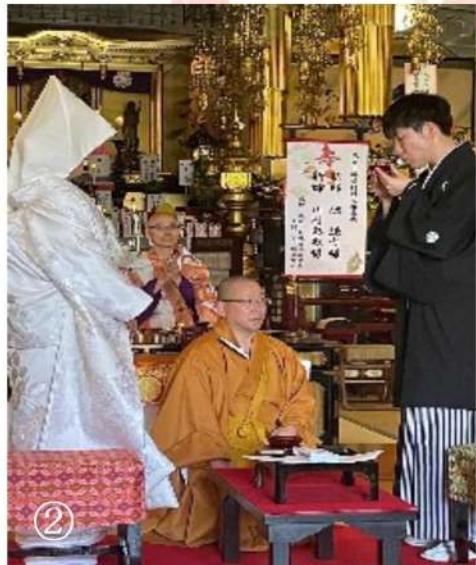
正しい判断さとりのめざめ
加持力

第七の誓い

いただくご利益みんなと共に

ご ほ う ぜ ん

御宝前結婚式



① お浄めの洒水加持 ② 契盃 ③ 戒師垂示 ④ 指輪の交換 ⑤ 新郎新婦誓詞

新郎 脳謙吉様 **新婦** 川村彩歌様
お二人の新たなる門出を
心よりお祝い申し上げます



新栄寺で結婚式

- 厳かな雰囲気の中で仏式による結婚式 -

成田山では御本尊不動明王に結婚の誓いを立て
ご加護をいただく大本堂での御宝前結婚式を受付
しています。詳細は下記担当までお気軽にお問い合わせください。

婚儀 10万円

祝宴室 5万円

深緑の煌めく晴天の中、六月二十八日、當山にて御宝前結婚式が行われました。新婦、川村彩歌さんは當山の熱心なご信徒で、この度ご法縁により結婚式となりました。新郎、新婦の末永きお幸せをお祈りします。

成田山札幌別院開創140周年・新本堂建立20周年記念

成田山「山号額」



ご協賛のお願い



成田山札幌別院新栄寺は、明治18年に開創され、来る令和7年には開創140周年並びに新本堂建立20周年の節目の年を迎えます。

この勝縁にあたり、御本尊不動明王への報恩感謝の記念事業として本堂正面に掲額します成田山「山号額」の奉製を発願いたしました。

つきましては、お檀家並びにご信徒の皆さまにはこの趣意にご賛同賜り格別のご信助をいただきたく、ここに謹んでお願ひ申し上げます。

合掌

一般協賛金 一口 2万円

特別協賛金 一口 10万円

※ 10万円以上をご寄進されました方には、山号額の裏に芳名を明記し、末永く顕彰いたします。

令和6年7月吉祥日

成田山札幌別院

主監 谷 照幸

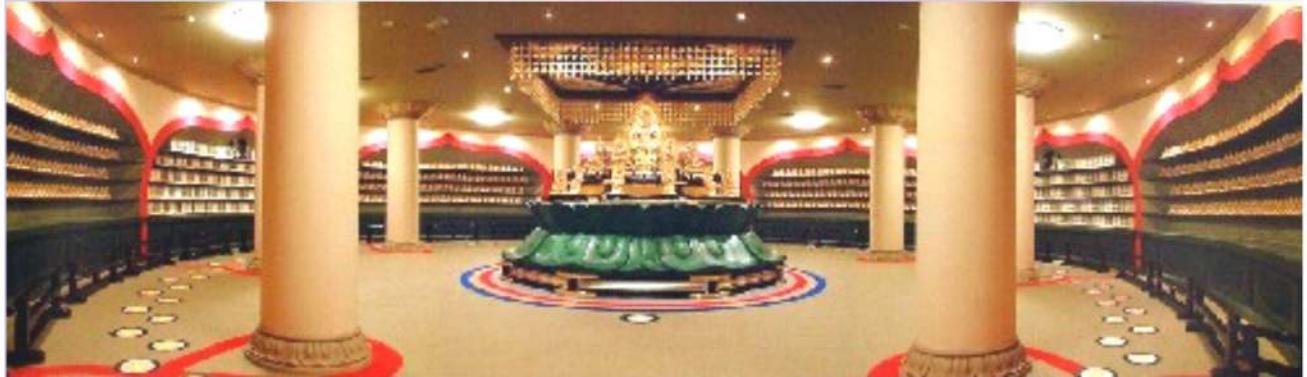




山号額(莊嚴イメージ)

—概要—

- I. 内容: 成田山「山号額」
- II. 挿毫: 大本山貫首岸田照泰大僧正猊下
- III. 製作費: 1,000万円 (予定)
- IV. 協賛期間: 令和4年12月1日～令和7年3月末日



本堂地階【光明殿】奉安

成田家
施主
成田花子殿



大日如来像（小）
100万円(永代供養含む)
大日如来像（中）
300万円(永代供養含む)



觀音菩薩像
10万円
永代供養
1御靈50万円
2御靈70万円



不動明王像
10万円



地藏菩薩像 3万円



本堂地階【地藏堂】奉安

写真のようにお納仏に
施主様のお名前プレートを作ります。

新栄寺では、お不動さまをはじめ、大日如来、觀音菩薩、地藏菩薩とのご縁を深めていただるために各尊像のお納仏をおすすめしております。
お納仏とは、大切な仏様とご結縁することで日々のご平安を願うものです。お申込みされますと、芳名を尊像に淨書し、本堂地階の光明殿に奉安して毎日、貴家のご繁栄と諸願成就をご祈願いたします。あわせて貴家先祖代々の御靈を永代にわたり供養いたします。仏様のご加護を願いお納仏されますことをおすすめ申し上げます。

永代供養・お納仏のおすすめ

お位牌供養



お位牌に尊家先祖代々を淨書のうえ、「地蔵堂」に奉安、毎日読経してご供養いたします。

ご先祖様や故人の御靈に感謝の誠を捧げ、家門繁栄並びに子孫長久をお祈り下さい。

尚、お申し込みは、宗派を問わずお受け致します。

一、供養料 一基 二十万円（一靈位のみ淨書）

一、文字 「故人の戒名」又「〇〇家先祖代々之靈位」

一、施主名 施主名はお一人のみ（位牌裏面に淨書）

一、回向 お位牌完成時にはご都合の良い日にご来山

いただき、開眼回向を執り行います。

一、お申込 本堂受付に申込用紙をご用意しております。



お位牌のサイズ

縦 33 cm
横 16 cm



本堂地階 地蔵堂に奉安

萬燈會提燈獻燈芳名

献灯された皆さんに謝意を表し芳名を掲載いたします（順不同、敬称略）

萬燈会提灯献灯芳名

獻灯された皆さまに謝意を表し芳名を掲載いたします (順不同、敬称略)

ご奉納いただきました皆様に心より御礼申し上げます

お不動様のご勝縁をお祝い申し上げます以上

奉納者芳名（敬称略）

のぼり旗

國分和彦

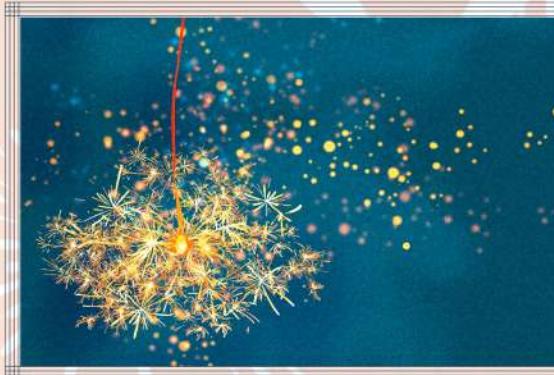


鎌佐三三富富加成川日日日柳四張平石石
中藤宅宅樺樺藤田村向向向向本村 井塚塚
ま陽奏満 文 雄澄恭る 伸元擁 悅道
な み 太
み子向理星枝誠亮江子子崇伸郎彦平司子雄

奉納ローソク



成田一郎



菅阿平 平能能能
野部野野登登登
昭 安義晶 静廣
彦功子 廣子子藏

各種ご奉納
隨時受付しております

詳細はご案内ページをご参照ください

成田山境内

飲酒運転撲滅パトロール出動式



本堂前にて出動式



當山主監の挨拶



七月十二日、当山境内において、夏の交通安全運動の開催に伴ない、「飲酒運転一斉取り締まり」の出動式が行われました。式には中央地域交通安全活動推進委員、まちづくりセンター、札幌中央交通安全協会、中央安全運転管理者協会、町内の幼稚園児、新栄寺等が参加しました。中央警察・板東茂利署長より挨拶、参加者代表として新栄寺主監から激励の挨拶をし、取り締まり車両が出動致しました。最後に参加者全員で、新栄寺前歩道にて飲酒運転啓発の旗を持ち、運転される方々に注意を促しました。



実車体験



パトロールスタート



交通ルール守ってね



しない
させない
ゆるさない

秋季彼岸会

裏側

表側

塔婆供養料

一本 三,〇〇〇円



日時：9月22日 午前11時
場所：成田山慈照閣ホール

秋季彼岸法要の際に、塔婆供養を申し込まれました施主様のお名前を読み上げます。塔婆供養の申込書には、必ず、「ふりがな」をご記入下さいますようお願ひいたします。

塔婆供養のお申し込みは、ご郵送または当山の受付にてお申し込み下さい。

※当日のお申し込みでは、施主様の読み上げに間に合わないことがございますので、前日までのお申し込みをお願いします。

9月22日の月参りはお休みいたします

御宝前結婚式



本堂内で挙式



新栄寺本堂で結婚式

- 厳かな雰囲気の中で日本の伝統的な結婚式 -

成田山では御本尊不動明王に結婚の誓いを立て、ご加護をいただく大本堂での御宝前結婚式を受付しています。詳細は下記担当までお気軽にお問い合わせください。

婚儀 10万円

祝宴室 5万円

七五三 祝祷

三歳・五歳・七歳を迎えたお子さまの

健やかな成長を祈ってお加持します



授与品

お護摩札 小さいお札です
こどもお守・千歳飴ほか

初穂料 5,000円

10月1日より受付開始

※事前にご予約の上お越し下さい。

安産・お初参り 祈願



本堂お加持処にて個別のお加持をいたします

御祈祷料 5,000円

授与品共通 お護摩札（小さいお札です） 開運箸・小供物

安産祈願 安産お守 お初参り こどもお守

※事前にご予約の上お越しください。

— お塔婆の申し込み方法 —

お申し込みについては左記の申し込み用紙に、施主様のお名前・ふりがな・住所・電話番号を下記の説明と記入例をご参照の上、ご記入下さい。

お盆参りに伺いました僧侶へお渡しいただく、またはファックス、本堂受付にてお早めにお申し込み下さい。

お塔婆供養料 一本 3,000円

なお、当日法要間際にですと、浄書が間に合いませんので
前日15日までにお申し込み下さいますよう、お願ひ申し上げます。

【ご説明】

右記の申し込み記入例の場合は、
先祖供養一本 3,000円
+
水子供養一本 3,000円
+
物故者 二本 6,000円

合計塔婆は四本で 12,000円
となります。

- ・お塔婆一本に一御靈のみ浄書です。
- ・ご先祖さま全員を供養なさりたい場合は「先祖供養」にご記入下さい。
- ・新盆の御靈を供養なさりたい、友人の御靈を供養なさりたい場合は、「戒名」にご記入下さい。

法要内で、施主様のお名前を
お読みいたしますので、
ふりがなを必ずご記入ください。

- ・不明な点は当山へご連絡ください。

【記入例】

戒 名 名	戒 名 名	水 子 供 養	先 祖 供 養	施 主	
				お 名 前	ふ り が な
				成 田	成 田
○	○	○	成	成	札幌市中央区
○	○	院	田	田	南7条西3丁目2
○	○	○	家	一	
○	○	○	水	郎	
			子		
			精		
			靈		
			位		
位	位				電話番号 511-0927

位 位	電話番号	施主	成名
		お名前 ふりがな	ご住所
		先祖供養	水子供養
		先祖代々精靈位	水子精靈位

位 位	電話番号	施主	成名
		お名前 ふりがな	ご住所
		先祖供養	水子供養
		先祖代々精靈位	水子精靈位

成田山新栄寺行事 (9月~12月)

9月21日(土)	14時	弘法大師 御影供
9月22日(日)	11時	秋彼岸会 (お塔婆供養)
9月28日(土)	11時	お不動さまのご縁日
10月21日(月)	14時	弘法大師 御影供
10月28日(月)	13時	お不動さまのご縁日
11月28日(木)	13時	お不動さまのご縁日
12月 8日(日)	朝護摩後	釈尊成道会
12月12・13日(木・金)		山内大掃除
12月24日(火)	14時	納め地蔵
12月28日(土)	13時	納め不動 お護摩祈祷

月忌参りお休み 12月12・13日

ご案内

鴨々川ノスタルジア

9月13日(金)17:00～ 会場：新善光寺 本堂
定員：50名 参加料：一般3,000円 学生1,500円
口伝・薄野怪談(朗読会)耳なし芳一
朗読：飯村宏美さん
終了後、ミニツアー 夜の薄野を徘徊する

9月14日(土) 15:30～17:00 会場：成田山新栄寺
定員：60名 参加料：一般2,000円 学生1,500円

SAPPORO BOZU Collection
(お坊さんのファッショショニショ)
司会：宮永真幸 (STVアナウンサー)

同日18:00～ 会場：新善光寺 2階
定員：100名 参加料：6,000円
札幌芸者衆の踊りの見る会

ベトナム交流会

9月15日(日)12:00～
場所：新栄寺2階
慈照閣ホール



令和六年 年回表

百回忌	五十回忌	四十回忌	三十七回忌	三十三回忌	二十七回忌	二十三回忌	十七回忌	十三回忌	七回忌	三回忌	一回忌	周忌	令和四年年
大正十四年	昭和五十年	昭和五十三年	昭和五十七年	昭和六十三年	昭和六十年	昭和四十年	昭和三十年	昭和二十年	昭和十一年	昭和四年	昭和四年	平成三十年	令和五年年
平成二十四年	平成二十一年	平成三十一年	令和四年年										
令和四年年	令和四年年												



成田山だより「佛光」 第106号

発行日 令和6年8月1日

発行者 成田山札幌別院新栄寺

ホームページ <http://sapporo-naritasan.jp/>

または 検索

〒064-0807
札幌市中央区南7条西3丁目2
■ 011-511-0927 Fax 011-511-0928

